

## 第1回「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワーク意見交換会

日時：平成30年5月30日（水）AM10時～PM12:00

場所：亀山市地域社会振興会 2F 応接室

- 出席者 石水溪観光協会 松本  
鈴鹿高校山岳スキー部 萩  
亀山市地域社会振興会 櫻井  
亀山市役所生活文化部地域観光課 木田、服部

### ○意見交換事項

#### ①登山道活用プラン（市作製の素案）について

市：活用プランについて、別紙のとおり、検討素案を作りました。このテーマについてできれば半年で意見交換して作製し、例えば予算要求が必要な事柄があれば、このプランに基づき要求できるようにしていきたい。

#### 【意見】

- ・トイレは新設をするほど登山客が少ない。キャンプ場のトイレを使用できるのと、バンガロー横のトイレの充実を図ればよいのでは？
- ・仙ヶ岳登山道は、一般的には鈴鹿の小分須から登るほうが難易度が低いいため一般的である。石水溪からの登山では、車は石水溪キャンプ場バンガロー周辺に駐車し、そこから抜ける登山道を経由して、堰堤のある駐車場に抜けて、仙ヶ岳登山道に至るコースを使用している。
- ・南尾根コースは、危険なところあり、登山道として位置付けられていないと考える。
- ・石水溪から仙ヶ岳への登山道は、坂本棚田からみつまたが群生する登山し、仙鶏尾根を経由し仙ヶ岳山頂目指し、白谷道を下山するか臼杵へ行くルートがよいのではないかと？
- ・コース選定には、安全対策も並行して検討を要する。この場合、消防や警察とも会議で連携をとったらどうか？
- ・簡易なパンフレットのようなルートマップを作ると遭難者がでる可能性もある。そういうことも留意を要する。そのため、観光用のパンフレットも作るが、詳細なルートマップも必要であろう。
- ・石水溪キャンプ場の駐車場を登山客のために、例えば受付で住所、氏名を聞き取り、登山客用のステッカーを車に張る、そうすれば、登山ポス特的な機能を果たすのではないかと？ほとんどの登山客は登山計画書を出さない。石水溪には至るところに登山道入り口があり、現在一か所に登山ポストがあるが有効性はない。そのあたりを、振興会で運用できるか

検討する。

- ・ 7 座のルート案内看板も作る。

②役割分担の確認と活動内容について（直近、中長期視点で）

**石水溪観光協会**：現在活動人員は減っているが、石水溪キャンプ場周辺、野登山の道路の美化活動を行っている。材料等支給について後日報告する。仙ヶ岳へアクセス道路はガタガタなので、碎石で埋めたいので、そういう材料の提供もお願いしたい。

**鈴鹿高校山岳スキー部**：萩先生は月曜日、水曜日はあいている。7 座の登山案内するので、6 月 13 日、18 日、20 日のいずれかに登山をするので、日程調整をお願いする。また、高校生は秋以降となる。登山ルートについても、萩先生のほうで、一度案を検討して地図にプロットしていただく。

**亀山市地域社会振興会**：登山客への駐車場提供、登山届の対応方法などを検討する。

**亀山市役所生活文化部地域観光課**：引き続きプランの精査を行っていく。

③ボランティア保険、活動消耗品等について

ボランティア保険の申し込み用紙の配布。後日、提出いただく。市がまとめて社会福祉協議会へ手続を行う。

④その他、緊急的に取り組むべき事項等、自由意見

特になし

⑤次回日程について

日 時：平成 30 年 7 月 2 日（月）午後 2 時～

場 所：亀山市地域社会振興会応接室

## 第2回「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワーク意見交換会

日時：平成30年7月2日（月）PM2時～PM4時

場所：亀山市地域社会振興会2F会議室

- 出席者 石水溪観光協会 松本  
鈴鹿高校山岳スキー部 欠席  
亀山市地域社会振興会 櫻井  
亀山市消防本部警防課 欠席（出動のため）  
亀山市産業建設部産業振興課 村田  
亀山市生活文化部地域観光課 木田、東地

### ○意見交換事項

#### ①登山道活用プランについて・・・修正点を説明

市：活用プランについて、前回の意見交換会での意見等をうけ一部修正・追記（赤字にて記載）をしました。また、「(仮称)鈴鹿川等源流域の自然資源を守り育て未来へつなぐ条例」が12月議会に提出されることも考え、12月までには活用プランを固めたい。なお、活用プランについては、固めた後についても活動をしていく中で変更点等が出てくると思われるので、その都度修正していき柔軟にその場にあわせ改訂していきたい。

#### <補足点>

- ・「3. 亀山7座トレイルの目指す姿」の(4)に関連し、市の福祉関係で今年から健康マイレージ制度（様々な健康につながる行動に対してマイレージが貯まる仕組み）がはじまり、その仕組みの中に亀山7座トレイル事業も含まれる予定。  
※亀山7座に選定された山々に登り、山頂の看板をLINEで撮影したらマイレージが貯まる仕組み

#### <修正点>

- ・「2. 亀山7座トレイルの現状と課題」について、
  - (2)と(4)で案内・整備関係でかぶっていた部分があったため、7項目から6項目へまとめた。
  - (2)のトイレについては整備とまではなく充実という話が1回目の会議で出ていたので、整備から充実に修正した。
  - (4)自然等ではなく、石水溪を含め亀山7座の周辺には歴史的な観光資源も多数あるため「等」でまとめず、歴史というワードも追記。
  - (5)では当初隣接自治体との連携について触れていたが、元々の「7座トレイル登山道」活用ネットワークの成り立ちである課題（活動団体の高齢化や他団体との連携等）に修正した。
- ・「4. 保全・活用の具体的な取組」について
  - (2)④整備を充実へ修正
  - 登山道の標識やルートテープ、トイレなどの拠点設備等の安全対策も含めた維持管理体制をつくっていく必要があるため(2)「⑥維持管理体制の構築」を追記
  - 振興会が(株)モンベルのフレンドショップ指定をうけ、(株)モンベル

と連携した情報発信も行っていく予定であるため、(3)「③民間企業との連携によるPR」を追記

※将来的には亀山市全体をフレンドエリアとして登録していきたい

→(7)世界的アルピニストである尾崎隆氏と亀山7座トレイル事業はセットと考えており、石水溪キャンプ場研修施設を亀山7座トレイルのビジターセンターとするとともに、尾崎隆氏の偉業発信の場としても活用していきたいため修正・追記を行った。

※石水溪キャンプ場研修施設内での尾崎隆氏の遺品展示や映像の放映等検討

・「5. 数値成果等」について

→数値目標を数値成果に修正。目標を定めると目標に追われてしまい義務感などが生じてしまうため、あくまで皆さんのペースで進めていてもらいたいため、年度毎に活動した結果を残していければという意味で目標から成果に修正。

【意見】

・数値成果の部分で、人力でやって材料支給を行う程度であればお金はそこまでかからないとは思いますが、大がかりな整備や枯れた木の伐採など素人では難しい点もある。

(石水溪の林道の松枯れが多く、台風などで倒木なども多い。)

→林道安楽越線の松枯れについては森林林業グループで把握しており順次対応していく。

・整備に関して、仙ヶ岳を登山する際営林署まで行く途中に落石（小規模な落石が数箇所、歩行に支障がある大規模な落石が1箇所）があるため、登山口に行くまでの障害になっている。（落石する以前は車で営林署付近まで行けた。）また、現在車であがっていきける道についても、えぐれている部分があり早急に整備する必要がある。

→どのような方法で整備をしていくかの検討も必要だが、整備していく方向

・石水溪キャンプ場研修施設へ尾崎隆氏の遺品等展示はスペース的に難しいのではないかと。

→食堂スペースなど工夫すれば展示も可能。

⇒活動プランの修正・追記については特に意見なしのためこのまま進めていく。

②亀山7座基本情報シートについて

市：亀山7座に選定されている山について、基本情報やコース、登山口までのアクセス等登山に必要な基本情報をまとめたシートを作成し、これからHPなども作成することになるので、掲載し登山者へ情報を提供していきたい。今回は色々な本を参考に文章を切り貼りして作成したので、これをベースに皆さんの意見も踏まえて、中身の充実したシートを作成していきたい。（鈴鹿10座基本情報シートを参考に作成）

【意見】

特になし

⇒各自で確認していただき、何かあったら次回の意見交換会の時でもいいので追記・修正を行っていく。

③登山道マップについて

市：鈴鹿国定公園が選定され 50 周年を迎えるため、記念事業として公園内の登山マップを作成する。「亀山 7 座トレイル」登山道活用ネットワークでも登山マップの作成を考えているため、並行して進行していきたい。鈴鹿国定公園側のマップは、8 月中にルートを確認し報告していかなくてはならないため、現地調査を含め早い段階でトレイルルートの確定と現在の登山道の状況把握を行いたい。また、今回の資料にある錫杖ヶ岳の登山マップのように、7 座すべて、ルート・写真を添付したマップも作成していき、亀山市地図情報システムと連動させネットで登山したい人達が登山マップを確認できるようにしていきたい。

【意見】

・特になし

⇒天候の関係もあるが、引き続き鈴鹿高校山岳スキー部さんに先導してもらい現地調査を実施し、登山ルートの確定と登山道の現状把握を行う。

④各団体活動について

○亀山市地域社会振興会

(株)モンベルのフレンドショップになったことで、(株)モンベルと連携したPRが行える。モンベル会員に向けた冊子・ネットへも石水溪キャンプ場施設が掲載されるため、全国に向けキャンプ場のPRを行うことができる。

○亀山市消防本部警防課

『「亀山 7 座トレイル」登山道観光資源活用協定』の締結をうけ、登山客の増加も予想されるため、平成 30 年度は警察とも合同で、救助ヘリも出動をする大規模な亀山市合同山岳事故対応訓練を実施することとなった。まだ時間等詳細は未定となるため、決定次第連絡。(地域観光課長木田代理で説明)

※日程

日時：平成 30 年 8 月 10 日（金）午前から

場所：鬼ヶ牙周辺

○亀山市産業建設部産業振興課

鈴鹿川等源流の森林づくり協議会にて亀山 7 座トレイル登山道活用ネットワークへ協力・連携を行っていきたいと思っており、今度の会議で委員の方に諮るつもりでいる。

市内企業等も会員として入っているため、協力・連携体制がとればさらに充実した活動ができる。

⑤ 7座トレイル事業の予算について

希望物品、材料等の数量等

市：当初予定外の支出などもあったため、今後何が必要かを考え9月補正で予算を確保していきたいと考えている。他にも必要な物品等あれば教えていただきたい。

【補正項目（予定）】

- ・360°カメラ（登山道のストリートビューを検討しているため）
- ・市地図情報システムと連動した登山道マップセットアップ委託料（ネット上で登山道情報を共有できるようにするため）
- ・飯野高校への画材道具（ネットワークのシンボルマークをデザインしてもらうため）

【意見】

特になし

⇒7月13日（金）ごろまでにもし追加であれば観光交流Gまで連絡をしてもらう。

⑥ 現地調査の日程について

登山予定日                      平成30年      月              日

登山ルート

⇒未定（後日調整）

⑦ 次回日程について

日      時：平成30年8月10日15時～

場      所：亀山市文化会館2階会議室

### 第3回「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワーク」意見交換会

日時：平成30年8月10日（金）午後3時～

場所：地域社会振興会2F会議室

- 出席者 石水溪観光協会 松本  
鈴鹿高校山岳スキー部 萩  
亀山市地域社会振興会 櫻井  
亀山市消防本部警防課 水野  
亀山市産業建設部産業振興課 村田  
亀山市生活文化部地域観光課 木田、東地

#### ○意見交換事項

- ① 亀山7座トレイル登山道活用プラン（案）について  
市：前回の活用プランから一部修正を加えた。

#### 〈修正点〉

- ・「3. 亀山7座トレイルの目指す姿」の（2）に自然・文化・物産・歴史の活用についても触れていたが、すでに他の事業等で活用や取組を行っていることもあるため、今回の活用プランではエコツーリズムに特化した取組を目指すこととし、修正を行った。またそれに伴って、「2. 亀山7座トレイルの現状と課題」、「4. 保全・活用の具体的取組」についても対応する部分についてあわせて修正を行った。
- ・「5. 数値成果等」において、「4. 保全・活用の具体的取組」の（3）利用者への広報・情報提供に対応する部分で、ホームページとSNSの開設にあわせ、亀山市地図情報システムへ登山道マップも連携させ、google マップへの登山ルート掲載や、google ストリートビューの登山道版など、充実した登山道情報の発信を検討しており、9月補正でもその部分について補正要求しているため追記。
- ・「5. 数値成果等」において、「4. 保全・活用の具体的取組」の（6）優れた～仕組みの確立に対応する部分で、現在市で進めている「ジモトノココロ」PJ、「健都サプリ」PJで亀山7座トレイルと関連部分があり連携を図っていくため、追記。

#### 【意見】

- ・特になし  
⇒修正・追記した活用プランで進めていく。（今後も変更点等あればその都度追記・修正を行っていく。）

② 亀山7座基本情報シートについて

市：引き続き基本情報シートについて、修正・追記等があれば教えていただきたい。ホームページやSNS開設にあわせ、このシートも公開する予定（秋以降）。

【意見】

・仙ヶ岳の基本情報シートで、「登山口までのアクセス」について、バンガロー前の登山道へ入るとあるが、標識もなく、道中は橋が流されているため道も分かりづらい。記載するのであれば、その部分を改善してからの方がいいのでは。

⇒今後現地調査を行う中で、看板の設置箇所の確定や道中の修繕など優先順位を決めて少しずつ整備を行っていきたい。基本情報シートは現段階では未公開のため、公開する段階では、看板の設置・修繕ができてないにしろ、現場の写真なども添付するなどして、分かりやすい情報提供を行う。

※各山の情報量が少ないため、今後現地調査を行っていく中で更に情報を加え、充実した基本情報シートを作成していく。また、各自で確認を行い追記・修正があればその都度観光交流Gまで連絡をしてもらう。

③ 亀山7座トレイルルートの選定と登山道マップについて

市：鈴鹿国定公園50周年事業としてマップを作成するため、「亀山7座トレイル」登山道のルートも掲載できるように、今回の会議でルートの選定を行いたい。（鈴鹿国定公園50周年事業のマップは8月中に校了）記載するルートについて個別の山へ登るルートと、7つの山を結ぶトレイルルートの2種類の掲載を考えている。

【意見】

・7座トレイルの山は縦走する人が多い。個別で登るには険しく、登山者も少ないため道が荒廃している山も多く、道標をしっかりとしない初心者には道に迷う可能性が高い。

個別でも登山する方有り：野登山、仙ヶ岳、臼杵ヶ岳、高畑山、錫杖ヶ岳縦走で通過（安楽越→鈴鹿峠）：四方草山、三子山

※この縦走ルートも登山者が少ないため、道には迷いやすい。

・7座を結ぶトレイルルートを設定しても一日ではまわりきれない。

⇒縦走のルートとして別紙での4つにわけたコースを（案）として設定する。また、個別にも登れるルートを掲載するが、現地調査等行う中でルートの変更は出てくる可能性がある。

④ 今後の登山計画（現地調査）について

登山予定日 平成30年9月3日（月）

登山ルート 坂本棚田駐車場集合⇒みつまた群生地  
⇒仙鷄尾根⇒白谷ルートで下山

※雨天の場合順延

※現地状況調査とコース案内看板の設置箇所検討  
・確認を行う。

⑤ 各団体活動について

**石水溪観光協会**

- ・7月に仙ヶ岳にて山岳事故があり、消防の方も出動していたが、この件をみていて、前回の会議でも発言した、仙ヶ岳登山口までの道の整備について、山岳救助など緊急事態のことも考えると、やはり早急に整備をする必要があると感じた。  
⇒その部分の整備については、前回意見をいただき検討をしているが、金額的にも大きく、土地の関係（所有者）などもあるため、どのような形で整備を行うかもう少し検討をさせていただきたい。予算的な面でいけば、他の整備箇所ともあわせ、来年度の当初予算で予算を確保していきたいと考えている。

**鈴鹿高校山岳スキー部**

- ・7月30日から運営・準備等をしていたインターハイが終わり、ひと段落した。今後は現地調査を含む7座関係の登山などもやりやすくなる。
- ・7月下旬にクラブ活動で仙ヶ岳、野登山（野登山→仙鷄尾根→御所谷）の登山を行ったが、木で作っている橋は全て崩れており、補修を行っている方（個人で）はいるが、登山道の荒廃は進んでいる状況である。また、道標も古く朽ちかけているため、整備を行ったうえで登山マップを作成する必要がある。
- ・活用プランでは7つの山を結ぶトレイルルートの開発と記載されているが、現段階でも整備されてない部分が多く、道迷いが多くなる。
- ・道迷いについては、登山者側の問題もあり（未計画、体力にあっていない、装備が軽装、下調べしていない、マップを見ていないなど）、登山者側への啓発も必要。（講座の開催など）
- ・道標の作成にあたっては、鈴鹿側で統一した看板が設置されているため、それとあわせた看板（色・大きさ）を設置すると登山者が分かりやすいのではないかと。また、分岐点に迷わないような道標を設置するなど設置箇所も検討する必要がある。  
⇒鈴鹿国定公園50周年事業で作成するマップについては、一旦、③でのルートに掲載し、今後実施する現地調査登山において、看板の設置位置なども確認し、看板設置を行っていく。また看板に記載する内容についても、山で怪我をした方など、救助を求める人がどこにいるか分かるように看板に番号記載する等、記載方法の検討も行っていく。

**亀山市地域社会振興会**

- ・登山者への石水溪キャンプ場駐車場利用について、登山届を提出された方は、キャンプ場の駐車場の利用ができるようにする。

### 亀山市消防本部警防課

- ・午前中に（8/10）「平成30年度亀山市合同山岳事故対応訓練」を開催し、鬼ヶ牙を会場とし、ピックアップ・搬送・救助訓練を行うことができた。今回の訓練では津市・伊賀市・甲賀市・鈴鹿市それぞれの消防や、関係団体（7座トレイル関係、山岳連盟等）もあわせ約60名の見学・参加があった。今回の訓練を機会にぜひ三重県山岳連盟とも連携を図り、情報共有等行っていきたい。

### 亀山市産業建設部産業振興課

- ・鈴鹿川源流の森林づくり協議会の状況について、現在7座トレイルとの連携・協力も含め協議会の活動計画（5ヶ年）を作成中。9月中には素案を作成し協議会の役員会へ図っていく予定である。

### 亀山市生活文化部地域観光課

- ・亀山7座トレイル登山道活用ネットワークのロゴマークについて、亀山市の市章のデザインもしていただいた、飯野高校さんへロゴマークのデザインを現在依頼中である。デザインができてきたら、市長とネットワークの代表である石水溪観光協会さんでデザインの選定等にご協力いただきたい。（秋以降の予定）

### ⑥ 7座トレイル事業の予算について

市：必要な物品等あれば教えていただきたい。また、観光交流Gで9月補正予算として下記の予算要求を行った。（9月議会の議決にて承認されれば確定）

#### ○業務委託料

亀山市地図情報システムと連動した登山道マップデータの構築に係る費用（システム改修関係）

#### ○備品購入費

登山道マップデータと関連し、google ストリートビューにも対応できるよう登山道の状況を撮影できる360°カメラの購入費用

### 【意見】

- ・特になし。

⇒今後も必要な物品等があれば観光交流Gへ報告してもらおう。

### ⑦ 次回日程について

日時：平成30年 9月下旬頃（予定）

場所：亀山市地域社会振興会 2F 会議室（予定）

※後日日程調整行い決定する。決定次第文書にて通知を行う。

#### 第4回「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワーク」意見交換会

日時：平成30年10月10日（水）午後2時～

場所：亀山市文化会館2F会議室

- 出席者 石水溪観光協会 松本  
鈴鹿高校山岳スキー部 萩  
亀山市地域社会振興会 櫻井  
亀山市消防本部警防課 欠席  
亀山市産業建設部産業振興課 村田  
亀山市生活文化部地域観光課 木田、東地

#### ○意見交換事項

##### ① 亀山7座トレイルルートについて

市：鈴鹿国定公園協会 50周年を記念し鈴鹿国定公園協会内の山の登山道、周辺の観光情報を掲載したマップの作成を進めており、そのマップに亀山7座トレイルルート、亀山7座のそれぞれの登山道ルートを掲載する予定。

※国土地理院の地図が更新され次第、それを反映してマップの製作を進める。

※掲載ルートについては、前回の会議で決定したとおり。

※マップはイラストデータでの提供となるため、作成後もこちらでいじることが可能。

#### 【意見】

特になし

##### ② 現地調査の状況・今後の予定について

市：高畑山、三子山（途中まで）は登山し、ログをとり現地写真とあわせてマップを作成した。その他の山については悪天候などもありなかなか本格的な現地調査には行けていない。

※平成30年9月19日（水）に鈴鹿高校の萩先生、振興会1名、東地で坂本棚田～仙鷄尾根～野登山～坂本棚田駐車場のコースで現地調査行った。（悪天候のため短いコースでの調査となった）

#### ○鈴鹿山系南部の登山コース調査表参照（鈴鹿高校萩先生作成）

- ・鈴鹿山系南部の登山コース（亀山7座とその周辺）は一部を除き、登山道が荒れている
- ・コースとして紹介し、人に登山してもらおうようにするには相当整備することが必要
- ・三重県側の登山道は断層が多く荒れやすいため、整備後も定期的に維持管理をすることが必要
- ・登山者の意識も低く遭難・死亡事故も増えているため、登山者への啓発も必要（登山者側の問題）
- ・鈴鹿国定公園協会の前回のマップに記載されている登山道コースでも

、登山道といえないほど荒れているコースも記載されているため、それは記載しない方がいい。

- ・ビニールテープで印してある場合も、その印が登山道を示していない（伐採用の目印、境界の目印など）可能性があるため、ビニールテープの印を信じて逆に迷う危険性もあるため、しっかりとした道標が必要。
- ・実際の登山道状況をしっかり把握する必要があるため、引き続き登山道の調査を行っていく。
- ・登山道の修繕においても、直すべき箇所と直さない箇所を精査して直す必要がある。
- ・高畑山と臼杵ヶ岳は景色もいいため、一番登山者が多く見られる。

#### 【意見】

- ・登山道といえないほど荒れているコースについては、記載しないようにする。
- ・登山道の整備について、山岳連盟さんと連携し協定を結び、維持整備をお願いする形は可能か？  
→可能だとは思いますが、山岳連盟の会員も各自他に仕事を持っている人も多く、なかなか手が回らないのが現状である。（四日市市、菰野町は実際に山岳連盟に整備が、パトロールを頼んでいるが十分にはできていないかもしれない。）  
一度、鈴鹿国定公園協会へどのような方法があるか相談するといいかもしれない。
- ・駐車場は入山届とともに受け入れ可能な状態にしてある。（夏場は管理人が対応可能、約30台は駐車可能）この他にも駐車場の整備を考えたほうがいいのか。  
→石水溪キャンプ場駐車場でも便利だが、駐車していいかわからない人もいるため、看板などに登山者の利用可能が分かる案内を記載した方がいい。東近江市の鈴鹿10座についても駐車場は未整備な部分があり、今後の課題となっている。
- ・ネクスコから市に譲渡されたみつまたの植えている土地を開放して駐車場にできないか。  
→地元要望で、荒れる（ゴミなどをすてられたり）する可能性があるため、市との話し合いでゲート（門）をつけることとなったため、開放は難しいのではないかと。開放するとしても地元の方に説明し理解を得られないと厳しいのではないかと。

※仙ヶ岳側の駐車場は石水溪キャンプ場の駐車場でも十分間に合うと考えられるため、ひとまず登山者が利用してもいいと分かるような案内看板を設置する。また登山客が増えてきた場合は再検討を行う。

※登山届の管理については、登山ポストを設置し冬季でも巡回や清掃の際に振興会が確認を行うよう対応する。

○次回現地調査予定日

登山予定日 平成30年10月20日(土)  
登山ルート 安楽越～鈴鹿峠

③ 各団体活動について  
特になし

④ 7座トレイル事業の予算について  
○平成30年度9月補正予算状況  
市：9月補正で要求した予算は全てとおった。購入と委託契約の手続きを早急に行う予定。  
・360度カメラ購入費→今後登山調査に利用、鈴鹿高校山岳スキー部と観光交流Gで保管し、現地調査の際に位置情報や現地写真を取得、登山道の状況をGoogleMapに反映させる。  
・亀山市登山道マップデータセットアップ委託費→現地調査の際に取得する位置情報(ログデータ)を亀山市地図情報システムに反映させ、一般の方も登山ルートをみれるようにする。

【意見】  
特になし

○平成31年度予算要求予定項目  
・登山道看板製作費(山頂、入り口など)  
・登山道マップ印刷製本費  
・ロゴマークを使用したPR物品作成委託料(ピンバッチ、Tシャツなど)  
・山岳講座にかかる講師の報償費  
・モンベルフレンドエリア負担金840,000円×1.1%(税込)  
・TV、DVDプレーヤー(石水溪キャンプ場施設尾崎隆氏遺品DVD展示用)  
・その他(保険代・材料費など)

【意見】  
特になし

※登山道看板の作成枚数については現地調査で設置する場所により表記する文字等が変わってくるため検討する。

⑤ 次回日程について  
日 時：平成30年12月3日 9時～  
場 所：亀山市文化会館2階会議室

## 第5回「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワーク意見交換会

日時：平成30年12月3日（月）9：00～

場所：亀山市文化会館2階会議室

○出席者 石水溪観光協会 松本 鈴鹿高校山岳スキー部 萩  
亀山市地域社会振興会 櫻井 亀山市消防本部警防課 欠席  
産業建設産業振興課 明石 生活文化部地域観光課 木田、服部

### ○意見交換会

#### ①亀山7座トレイルロゴマークの選定について 【資料1参照】

- ・少し分かりにくいデザインや意図が不明瞭である。
- ・シンプルかつ分かりやすいデザインが良い。
- ・亀山市にカモシカの印象は無い。

再度、飯野高校へ情報提供を行い、修正等実施いただきます。

#### ②各団体連絡事項について

石水溪観光協会 特に無し

鈴鹿高校山岳スキー部 【資料2参照】

錫杖ヶ岳及び高畑山を除く5座の状況を報告。

- 1 野登山
  - ・登山道としては広く歩きやすいが、魅力は無い。
  - ・頂上における眺望が無く、参道のイメージが強い。
- 2 仙ヶ岳
  - ・仙鷄尾根コースは、鈴鹿市側の小岐須溪谷登山道からのルートに位置しており、良く歩かれており、整備も特段必要は無い。
  - ・ミツマタ群生地からの登山道は標示看板が無く分かりづらく、登山道としては魅力が無い。
  - ・南尾根コースは木造橋の崩壊や浮石があり、多少の整備が必要。ただ眺望も良く、亀山7座の中では1番魅力ある登山道コースと言える。
  - ・白谷コースは登山道が分かりにくい事や浮石等はあるが、安全性の高いコースと言える。
  - ・御所平を通過し、キャンプ場へ戻る古いコースは、樹木伐採や浮石木造橋の整備が相当必要であるが、周回するコースとしては良い。
  - ・仙ヶ岳のピークは眺望もあり、7座においてもやはりトップの魅力を備えた山である。問題は登山道までの取

り付きや駐車場である。

- 3 臼杵ヶ岳 ・仙ヶ岳から御所平を通過するコースは高原化したコースであり、眺望もすばらしく歩きやすい登山道である。  
・安楽越林道から入山するコースは登山者多く、コースも分かりやすいため、登りやすい登山道である。
- 4 四方草山 ・臼杵ヶ岳からのコースは荒れており、危険箇所が多い。  
また、コースが多々分岐しており迷いやすい。相当の整備が必要。  
・山のピークに眺望が無いため、魅力は少ない。  
・坂下から登山道は荒れており、分かりづらい。  
また、三子山方面と四方草山方面への分岐からは分かりづらく迷いやすい。
- 5 三子山 ・鈴鹿峠からのコースは良く整備され、歩きやすいが、ピークの眺望は良くない。

亀山市地域社会振興会 特に無し

亀山市消防本部警防課 欠席

産業建設部産業振興課 特に無し

生活文化部地域観光課

360度カメラを購入したため、鈴鹿高校山岳スキー部での活用をいただきたい。備品借用になるため、申請書類の提出をお願いします。

### ③その他

鈴鹿高校山岳スキー部

平成32年度に開催される東海高校総体の山岳競技を亀山市で実施予定。

詳細はこれからとなるが、ほぼ決定事項となります。

開催日：平成32年6月26日（金）～28日（日） 3日間

場 所：仙ヶ岳 他 予定

宿 泊：鈴鹿峠自然の家（幕営）、関ロッジ 予定

人 数：16校 約120名程度 予定

### ④次回日程について

日 時：平成31年2月18日（月） 9：00～

場 所：亀山市文化会館2階会議室

## 第6回「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワーク意見交換会

日時：平成31年2月18日（月）9：00～

場所：亀山市文化会館2F会議室

○出席者 石水溪観光協会 松本

鈴鹿高校山岳スキー部 萩

亀山市地域社会振興会 野間、櫻井

亀山市消防本部警防課 欠席

亀山市産業建設部産業振興課 欠席

亀山市生活文化部地域観光課 木田、服部

○意見交換事項

①亀山7座トレイルロゴマークの決定について

・ロゴマークの決定

飯野高校より提案いただいたロゴマークを別紙のとおり精査した。 ←市に一任する。(承認)

・飯野高校への感謝状について

松本会長より市長へ報告する形式にて実施したい。 ←承認

その中で、市長より飯野高校へ感謝状と記念品を贈呈したい。 ←承認

②その他各団体連絡事項について

石水溪観光協会

・特になし

鈴鹿高校山岳スキー部

・関三山…羽黒山、観音山、筆捨山をまわった。近年、雪に関する事故が多発しており、三重県も高校生等の登山活動における雪山山行を禁止している。

次年度より高校生の登山活動も活発化するため、関三山も含め整備の必要はある。

亀山市地域社会振興会

・指定管理者が継続となった。

今後も、シーズンオフ期の集客のため登山（ハイキング等）を活かし、集客に努める。

特に職員による山の説明や登山届の受付等も積極的に実施したい。

亀山市産業建設部産業振興課 欠席

亀山市生活文化部地域観光課

・30年度の予算執行について

仙ヶ岳整備のための土嚢を180袋購入した。その他必要物品があれば、要望いただきたい。

仙ヶ岳入り口の整備 3月26日(火)9：00～実施 予備日27日(水)

参加者：石水溪観光協会、鈴鹿高校5名、地域社会振興会、亀山市  
軽トラック、2トンダンプを手配（亀山市）、その他石水溪観光協会の軽ト  
ラックを手配。

7座トレイルの名称入りのテープマークがあればありがたい。

- ・31年度予算編成について

正式に市の政策事業となり「亀山7座トレイル整備活用推進事業」となり、  
予算は3,470千円

新年度より萩先生を市職員として任用することとなった。

Fix My Street Japanというアプリを導入する。登山道の崩落や未整備箇所等、利用  
者が登録でき、情報共有できるアプリである。

その他、石水溪キャンプ場への空調整備や故尾崎隆氏の紹介TV、DVDの予算を確保。

- ・鈴鹿国定公園50周年記念マップについて（配布等）

今年度にマップが完成するため、各所で配布協力願います。

亀山7座も記載予定である。

- ・HPの開設と運用について

市のHP上に7座のページを作成した。今後、様々なマップ等完成しだい、その都度  
追加いたします。

### ③次回日程について

日時：平成31年 月 日 時～

場所：

\*市の異動もあるため、一時保留とし、4月中旬頃の開催とする。

## 第7回「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワーク意見交換会議事録

日時：平成31年4月24日（水）13：30～

場所：地域社会振興会2F会議室

- 出席者 石水溪観光協会 松本会長  
亀山市地域社会振興会 野間・大田  
亀山市消防本部警防課 水野  
亀山市産業建設部産業振興課 村田  
亀山市生活文化部地域観光課 木田・萩

### ○意見交換事項

#### ① 登山届の取り扱いについて

現在、登山届ポスト設置箇所は1ヶ所で、法的な位置付けもないことから届出を出される方は登山者の1割未満である。このため登山届の窓口の多様化を図り、登山の注意喚起の向上のために石水溪研修施設でも登山届の受付を行うほか、亀山市ホームページよりインターネットを利用した登山届の提出の受付を進める。また亀山警察署とも協議を行い警察署名入りの届出様式が活用できるよう進める。

#### ② 登山道修繕計画及び取組状況について

「亀山7座トレイル」活用プラン 5. 数値成果等の取り組み状況の説明。

4月から、特に仙ヶ岳登山道において、危険箇所の応急修繕を実施した。

5月末までには、亀山7座の現状調査を完了する予定である。

現在までの現状調査の結果内容は以下のとおり。この情報は市HPでも公表していくこととする。

①野登山表参道	道幅広く安定した道。特に危険な箇所なし
②みつまた尾根 (仮称)	みつまた群生地まで安心して利用できるが、群生地より上部は、案内看板なく道迷いの可能性あり。崩落等危険箇所なし。
③仙鷄尾根	やせ尾根、露岩、ガレ場が連続する尾根。案内看板あり。1ヶ所崩壊箇所あり。
④仙ヶ岳南尾根	バリエーションルートと呼ばれ、登山の醍醐味があり展望もよいが登山経験を必要とし、技術的に難しいルートと呼ばれている。固定ロープ、橋の老朽箇所がある。事故を伴う恐れあり。
⑤仙ヶ岳白谷	石谷川を渡渉する登山道。崩壊箇所もあり登山装備によって通行困難な場合もある。登山用マークや案内看板が少ない。
⑥茸谷	上部は堆積土砂で覆われ登山道としては不向き。
⑦御所平	県境稜線で1500mほど続き展望がよい。踏み足程度の登山道のため天候次第では方向性を失う危険あり。

③ 情報共有ツールのお知らせ

1. Fix My Street. JP

登山道の状況を、登山者と行政が情報共有するツールとして4月1日から導入した。

運用者を亀山7座トレイルネットワーク会議とするため、市との覚書等の整理が必要。

2. 地理情報システム

市の地図情報システムにおいても、亀山7座トレイルのコンテンツを公開した。このシステムはグーグルマップを使用しているため、360°カメラ等を使用した写真データの投稿を行ってほしい。同システムはグーグルマップ利用者から投稿された豊富な情報によって活用できるものであるため、協力をお願いしたい。

④ 仙ヶ岳アクセス道修繕について

土のう修繕の日程について

実施日：6月8日（土）9時から

集合場所：石水溪研修施設集合

参加者：石水溪観光協会

鈴鹿高校山岳スキー部 8名

地域社会振興会

亀山市

⑤ その他

1. 鈴鹿国定公園50周年パンフレットの配布。

2. 産業振興課森林林業Gからの報告により、仙ヶ岳南尾根コース周辺の森林は区有林であり、最近でも同Gにより間伐をした。区有林であるため、特に許認可なく伐採した木を使用して登山道の崩壊した橋の修繕を行えることがわかった。なお、鈴鹿山系の土地の所有者、境界情報は同Gから得られるため、今後、案内看板設置等の際には所有者特定は容易である。

次回開催日程について

日 時：令和元年5月23日 13：30～

場 所：亀山市文化会館リハーサル室

## 第8回「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワーク意見交換会議事録

日時：令和元年5月23日（木）13：30～

場所：亀山市文化会館リハーサル室

- 出席者 石水溪観光協会 松本会長  
鈴鹿高校山岳スキー部 戸田  
亀山市地域社会振興会 野間・大田  
亀山市消防本部警防課 水野（欠席）  
亀山市産業建設部産業振興課 村田  
亀山市生活文化部地域観光課 木田・萩

### ○意見交換事項

#### ① 仙ヶ岳アクセス道修繕について

##### 1. 日時：6月8日（土）

・集合時間：9：00

・集合場所：石水溪研修施設（駐車場は研修施設南側）

参加者：石水溪観光協会 約5名 その他行事と日が重なったため出席可能なメンバー約5名を予定。

鈴鹿高校山岳スキー部 9名 引率教員：中村先生

亀山市地域社会振興会 2名 野間、太田 軽トラック1台用意

産業建設部産業振興課 1名 村田副参事（ボランティア活動）

地域観光課 4名

合計 21名

・準備物、借用物（車両）：2tダンプ2台、手袋、お茶

2tダンプ：廃棄物対策Gでパワーゲート付を借用

手袋、お茶：地域社会振興会で用意

・作業内容の確認：前回と同様にアクセス道で、土砂が流出し車両走行が困難箇所土のうを置き、登山者の車両が容易に通行できるように補修を行う。

##### 2. ボランティア保険加入のお願いについて

観光交流Gの予算でボランティア保険に加入します。

##### 3. その他

・松本会長より、アクセス道の路肩崩落も見受けられるため修繕の検討をしてほしい。

・熱中症対策等で体調不良の方が発生した場合に、石水溪研修施設で休憩が行えるように対策を行う。

② 登山計画書の取り扱い状況について

1. 亀山警察署と協議内容について

5月15日に亀山警察と協議を行い、登山届書の形式は問わないが三重県警の登山届出書の内容は網羅した様式にしてほしい。また休日に遭難が発生した場合でも、登山届出の情報が亀山警察でもわかるような体制にしてほしいと、2点の要望があり現在調整中です。

なお登山届提出方法については、登山者が市ホームページよりダウンロードした登山届書をメール及びファックスでの受付を検討したが、メールでの受付を行う事はセキュリティの面から現状では困難であるため、当面はファックスでの受付のみで運用したい考えである。

2. 亀山市ホームページ更新状況（登山道届出関係）

- ・警察との協議が終了次第、最新の登山届出書を市ホームページへ掲載する。
- ・その他・・・鈴鹿高校山岳スキー部へ貸与してある360度カメラを使用し山頂等で撮影した画像をストリートビュー等へ情報発信を進めてほしい。

③ 登山道修繕計画及び取組状況について

1. 標識のサンプルについて

- ・意見交換会までに標識サンプルを作成する予定であったが機器の不具合により未完成となった。

道迷い防止の標識のほか危険を知らせる注意喚起をする標識も作成もしてはどうか？

- ・登山道調査概要に沿って登山専門指導員萩より報告。松本会長より石水溪研施設等でも報告に表紙を付け、登山者が閲覧できるようにしてはどうかの意見をいただいた。
- ・現状調査を実施した中で、トレイルコースとして活用できるか？【別紙推奨コース一覧参照】
- ・登山道調査概要のとおり当初計画より現地調査も早期に終了できる見込みで、登山者より「亀山7座トレイルマップ」の作成要望も多く伺うことから今年度中にマップの作製を行う。

④ 登山道活用プランについて

「亀山7座トレイル」登山道活用プランに沿った具体的な数値目標および実施計画の評価を作成し、内容確認のうえ承認いただく。

⑤ その他 報告・連絡等

石水溪キャンプ場は、モンベルフレンドリーショップであるが、キャンプ場申し込みの際には必ずモンベルの会員であるかどうか確認をしてほしい。

⑥ 次回日程について

日 時：7月3日（水） 13時30分～

場 所：亀山市文化会館2階会議室

## 第9回「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワーク意見交換会議事録

日時：令和元年7月3日（水）13：30～

場所：亀山市文化会館会議室

- 出席者 石水溪観光協会 松本会長  
鈴鹿高校山岳スキー部 戸田（欠席）  
亀山市地域社会振興会 野間・大田  
亀山市消防本部警防課 大井  
亀山市産業建設部産業振興課 村田  
亀山市生活文化部地域観光課 木田・萩

### ○意見交換事項

#### ① 登山計画書の取り扱い状況について

##### 1. 亀山警察署と協議内容について

- ・前回意見交換会で提案した登山届様式で亀山警察・三重県警の承諾をいただいた。
- ・警察との情報提供の方法は、ファックスのみとする。電話での対応は行わない。

##### 2. 亀山市ホームページ更新状況（登山道届出関係）

- ・市ホームページに記載する「登山届」欄を承諾いただいた様式に変更し、7月10日から運用する。

#### ② 登山道修繕計画及び取組状況について

##### 1. 標識のサンプルについて

制作した標識を見本にして紹介。

##### 2. 登山道補修について

登山道補修記録に従い補修状況の説明を行う。

##### 3. 今後の補修予定

- ・今後は、仙ヶ岳南尾根ルート of 補修を予定しているが、国有林内であるため「亀山7座トレイル」の事業説明のため北勢森林事務所（本町）へ協議を行いたいと考えるので、森林林業グループ村田GLにご協力をお願いしたい。  
→村田GLより 了解しました。連絡を取り日程調整等させていただきます。
- ・秋の登山シーズンが到来する10月までには、標識設置と登山道の修繕を進めたい。

#### ③ その他 報告・連絡等

##### ○森林林業グループ村田GLより

先日の鈴鹿川等源流の森林づくり協議会において、「亀山7座トレイル」の取組みを紹介したところ、協議会からもできる限り支援（特に人的支援を）を行う事で意見が一致した。

○萩登山専門指導員より

トレイル（市の事業）・・登山道、自然の道、舗装されていない道を意味する。  
トレラン（トレイルランニング）・・山野を走る競技の一種をいう。山等を走って縦走し、タイムを争う競技である。

市内の鈴鹿山系の山々は、急斜面・深い谷や崩落地も見受けられるため、「トレイル」と「トレラン」の意味を間違えて山へはいる人、市が情報発信しているため軽率に山へ入る方が増加しないか、事故発生が増加しないか危惧するところである、市ホームページ等でも十分な情報を発信してもらいたい。

○観光交流グループより

- ・ 11月ぐらいに石水溪研修施設を利用し、登山講習会と初心者向け登山ガイド等のイベントを行いたい。
- ・ 亀山7座パンフレットの作成中である
- ・ 尾崎隆氏の実家が売却されることから、尾崎氏が登山に使用し保管されていた登山道具は、歴史博物館において整理を行っていく。今後歴史博物館・石水溪研修施設で展示予定である。

○松本会長より

- ・ 今年度の遭難事故の発生状況は？→消防大井より、今年度は遭難者の発生はしていない。  
例年は2～3件の事案は発生しているところである。

○振興会より

- ・ モンベルフレンドショップとして、亀山7座トレイルの拠点施設である石水溪キャンプ場で、モンベル製品の製品を販売し利用者（登山者）の利便性を向上させたい。

④ 次回日程について

日 時：令和元年 9月 2日 13時30分～  
場 所：文化会館リハーサル室

## 第10回「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワーク意見交換会議事録

日時：令和元年9月3日（火）13：30～

場所：亀山市文化会館リハーサル室

- 出席者 石水溪観光協会 松本会長  
鈴鹿高校山岳スキー部 戸田（欠席）  
亀山市地域社会振興会 野間・大田  
亀山市消防本部警防課 水野（欠席）  
亀山市産業建設部産業振興課 村田  
亀山市生活文化部地域観光課 木田・萩

### ○意見交換事項

- ① 仙ヶ岳国有林地における標識設置及びはしご等危険個所の修繕方向性について  
8月は台風や猛暑で現地作業は進まなかったが、9月以降は調査を進めながら現地での修繕を実施することから、関係各位の協力をお願いする。

#### 【国有林関係】

- ・7月24日森林管理署（2名）と合同で、特に危険な登山道の現地確認を行ったが、森林管理署は現地確認のみで補修の方向性はない。
- ・標識設置については、現在申請許可済みの国有林貸付申請の変更申請が必要。
- ・登山道修繕で、はしごなどに使用する木は倒木等を利用して行ってほしい。

#### 【鈴鹿国定公園関係】

- ・国有林以外の山林では、所有者の同意を得て、国定公園を管理する県へ協議・申請を行う。

県森林簿冊・森林計画図等から所有者情報が得られ、所有者によっては会長松本氏の協力もいただける。特に坂下地区は森林林業Gが境界画定を進めていくが、過去に森林地籍調査（C工程）が実施されているため所有者情報がある。そのことから高畑山、三子山、四方草山周辺の情報は市でも有しているため調査は容易と考える。

### ②亀山7座トレイルガイド作成について

- ・亀山7座を紹介するトレイルガイド（3,000部）の作成中で、10月5日の石水溪まつりには配布できる見込みである。今回のトレイルガイドは、まず「亀山7座」をテーマとしてPRしていくものである。HPだけでなく紙ベースでの発信がないと広く周知できないと考える。
- ・今後の亀山7座トレイルの紹介の取組としては、各山の登山ルート及び7座全体をつなぐトレイルの楽しみ方を紹介するトレイルマップの作製をしたい。
- ・福祉部局から、健康マイレージの対象事業として選定された旨の連絡を受けていることから、今後は多くの市民が7座に入山する事が増加することも予想されるため、基本的な案内としても今回のガイドマップは必要と考える。

### ③その他報告・連絡等

- ・ F i x M y S t r e e t の運用状況（豚コレラ対策 消石灰の設置について）  
F i x M y S t r e e t の運用状況の説明。

F i x M y S t r e e t はリアルタイムで場所・写真・内容を発信できるため、情報発信ツールとしては有効である。8月からは、東海自然歩道・林道のコンテンツも追加した。災害も含めた現場情報共有ツールとして有効であるので、7座トレイルに関係なく各団体で活用できることがあれば、カテゴリー追加で運用可能である。

上記、運用説明と同時に豚コレラ拡散対策の一環として、市内9か所の東海自然歩道及び登山者用の消毒用消石灰を三重県が設置をした。

- ・ 鈴鹿川等源流の森づくり協議会との連携について（作業道の活用について）  
高畑山周辺登山ルートとして、「ホンダの森」で設置した作業道を登山道として利用できないか？

#### ○森林林業グループリーダーより

- ・ 登山道の整備のために協議会から人的応援は見込める。また作業道を登山道としても利用できるかは、鈴鹿川等源流の森づくり協議会の中で協議したい。  
また坂下地区周辺の山々は県の森林基礎情報のほか先ほどの境界画定事業で土地の所有者が判明すると思われるので、標識等の設置時には利用してほしい。
- ・ 登山イベントについて  
亀山7座トレイル事業の一環として非常勤職員登山専門指導員もみえることから、亀山7座を利用した登山イベントの開催を検討中である。イベントには安全な登山が行えるように講座を含めたい。今後は各地で開催する登山イベントを参考にしながら検討し12月開催を目指す。

#### ○地域社会振興会より

10月5日に開催される石水溪まつりの開催案内と準備の協力依頼。

亀山市内と周辺のキャンプ場等のトイレ調査の結果報告。

（亀山7座トレイル保全活用プランではトイレの充実として、石水溪キャンプ場のバンガロートイレの改修が求められている。）

#### ○登山専門員萩より

10月19日（土）に亀山市が後援する「山登りベーシック塾」の実習登山の会場に、鈴鹿峠自然の家を拠点に高畑山を利用した登山を行います。

### ④次回日程について

日 時：令和元年11月 5日 13時30分～

場 所：文化会館リハーサル室

## 第11回「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワーク意見交換会事項書

日時：令和元年11月5日（火）13：30～

場所：亀山市文化会館リハーサル室

- 出席者 石水溪観光協会 松本会長  
鈴鹿高校山岳スキー部 戸田（欠席）  
亀山市地域社会振興会 野間・大田  
亀山市消防本部警防課 水野（欠席）  
亀山市産業建設部産業振興課 村田  
亀山市生活文化部地域観光課 木田（欠席）・萩

### ○意見交換事項

- ① 仙ヶ岳登山道白谷コースの事故について  
詳しくは、観光交流グループまでお問い合わせください。  
問合せ先 0595-96-1215
- ② 登山イベントについて
  - ・開催日時：講習日11月29日（金）関支所 17時から  
登山日12月7日（土）9時から15時（予定）
  - ・登山場所：臼杵ヶ岳
  - ・募集人数：10名（先着順）11/5での申込状況報告：8人（男性6人女性2人）  
登山当日のスケジュールを確認した。
- ③ その他 報告・連絡等

○石水溪観光協会から

○山岳スキー部から

○地域社会振興会から

今年の石水溪屋内研修施設で3件の期間外利用の報告がありました。

○森林林業グループから

熊の目撃情報があったことから、関係機関は十分な注意をお願いします。

○消防署から

○観光交流グループから

・標識の設置について

南尾根コース・白谷コース・安楽峠～鈴鹿峠まで縦走路に25枚の標識を設置。

・石谷川堰堤までの登山道修繕について

砕石を購入し登山道の補修を行いた。詳しくは次回の会議で決定したい。

- ・来年度の事業について  
「かぶとの森テラス」キャンプ場とコラボした登山イベントの開催。
- ・11/9に鈴鹿山系連絡協議会・亀山警察署・亀山消防と「安全登山啓発活動」を仙ヶ岳入口の石谷川堰堤で行います。

④ 次回日程について

日 時：令和2年 1月 22日（水） 13時30分～  
場 所：亀山市文化会館リハーサル室

## 第12回「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワーク意見交換会事項書

日時：令和2年1月22日（水）13：30～

場所：亀山市文化会館リハーサル室

- 出席者 石水溪観光協会 松本会長  
鈴鹿高校山岳スキー部 戸田（欠席）  
亀山市地域社会振興会 野間・大田  
亀山市消防本部警防課 水野  
亀山市産業建設部産業振興課 村田  
亀山市生活文化部地域観光課 木田・萩

### ○意見交換事項

#### ○はじめに

令和元年度は、今後「亀山7座トレイル」を幅広く発信していくための基礎固めの年度であった。そのなかで昨年末に第1回の登山イベントを開催し、参加者からは好評であったことは大きな成果であった。また、会員が市民団体や企業等から構成される鈴鹿川等源流の森林づくり協議会との連携を模索する中で、「亀山市鈴鹿川等源流域の自然環境と歴史的資源を守り継ぐ条例」の中でも、活用という観点で7座トレイルのかかわり方も明確になりつつあり、今年度2か月余り残すが躍進できた年であった。

#### ① 令和元年度数値目標及び成果報告書

○令和元年度数値目標及び成果報告については、「2. 登山道活用プランの2-2プランの概要」をご覧ください。

- ・登山講習会は3月にも予定するが、概ね一年の活動の成果については明確にできるため、亀山7座トレイル登山道活用ネットワークとして、市に報告する内容を今月中に確認したい。
- ・登山道の現状（2019）の報告（経過報告）

#### ② 登山イベントの報告

- ・安全な山登りを目的とした、登山イベントを以下のとおり開催しました。

11月29日（金）講習日 12名（参加者9名スタッフ3名）

12月7日（土）登山実習 16名（参加者9名スタッフ7名）

皆様にはお世話になりありがとうございました。概ね好評であり、亀山7座に魅力発信のきっかけづくりとしては、とても成果があったものとする。また、登山講習会参加者の中には積極的にSNSに「亀山7座トレイル」を題にして情報発信していただいております。多くのSNS投稿者を閲覧すると、亀山7座の案内看板等も投稿されており、徐々に活動成果が表れているのではないかとと思われる。

※イベント開催報告について詳しくは以下のページをご覧ください。

<https://www.city.kameyama.mie.jp/soshiki/seibun/chiikikanko/kankokoryu/docs/2019121700018/>

③ 今後の活動について

・親子ハイキングの開催

2月15日～3月7日まで開催される「東海道のおひなさま亀山宿・関宿」に合わせ、2月29日（土）に関町の観音山を中心に親子ハイキング「子どもと一緒に観音山に行こう」を開催します。2月16日号広報に下記の概要で募集記事が掲載されます。

○参加対象者：小学生とその保護者

定員：10家族

時間：9時～12時頃まで

関宿まちづくり協議会様から協賛をいただき、29日に開催される「おひなさま市」へ出店する関宿まちづくり協議会ブースでの食事無料券（参加小学生のみ）を配布予定です。

・仙ヶ岳アクセス道路の補修（重点箇所：石谷川堰堤手前カーブ）

大雨等で石谷川堰堤手前の道の痛みが著しいため、砕石を使用し道の補修を行う。

実施日時：2月20日（木）雨天決行

・今後の検討課題として、堰堤に至る道路で路肩が崩れ危険な箇所があるが、費用、施工部署等の調整で時間を要する。

→(2. 登山道活用プランの2-2プランの概要登山道 アクセス道路修繕の項目)

④ホームページについて

- ・亀山市のホームページで、地図情報システムの亀山7座トレイル登山道の充実を図り、現地調査した登山道や、危険個所の写真を観覧できます。また、亀山市地図情報システムは、グーグルマップをベースとしているので、グーグルマップの情報が增加すればより充実していくため、協力を願う。

※亀山7座トレイル登山道の充実内容：各登山道の難易度

登山道ごとの現地調査情報

危険個所等の位置及び写真

⑤ その他 報告・連絡等

○石水溪観光協会から

3月に次の要領でみつまたウォーキングを開催します。

開催日：3月15日（日）、21日（土）、22日（日）、29日（日） 計4回

参加費：大人1,000円 子供500円 お弁当・お茶・写真・軍手付き

コース：15、21、22日は、石水溪屋内研修施設駐車場から新名神高速  
連絡路下まで。ただし、「29日は、みつまた群生地まで  
※昨年の参加者は、合計180名でした。

○山岳スキー部から

○地域社会振興会から

石水溪屋内研修施設の開館期間延長について

行楽シーズンで利用要望が大きいため、1か月延長したい。

例年：4月1日～10月31日にまで

令和2年度：4月1日～11月30日までの、土曜日と日曜日を開館する。

土曜日は終日

日曜日は10：00～15：00まで

祝日や3連休時の対応等、詳細については今後市と協議します。

○森林林業グループから

消石灰設置を数値成果に記入していただきたい。

3月に高畑山へ植物の調査を予定している。

↑日程が決まり次第連絡ほしい（同行したい）。

○消防署から

市HPの地図情報システムの「亀山7座トレイル登山道」地図から座標で  
検索できないか？遭難事故発生時、スマートフォンで遭難者自ら電話連絡が  
入った場合、発信元の座標が特定できるため、システムの地図と合わせて迅  
速な救助活動にも利用したい。

↓

地図情報システムは、グーグルマップをベースに作ってあるため、座標検索  
に対応しているため、検索も可能である。また、システム画面上からも座標  
情報は得られる。

○観光交流グループから

④ 次回日程について

日 時：令和2年 3月 11日（水） 13時30分～

場 所：亀山市文化会館東会議室

## 第13回「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワーク意見交換会議事録

日時：令和2年3月11日（水）13：30～

場所：亀山市文化会館東会議室

- 出席者 石水溪観光協会 松本会長  
鈴鹿高校山岳スキー部 戸田（欠）  
亀山市地域社会振興会 野間・大田  
亀山市消防本部警防課 水野  
亀山市産業建設部産業振興課 村田  
亀山市生活文化部地域観光課 木田（欠）・萩

### ○意見交換事項

#### ① 令和元年度の活動報告について

令和元年度の活動報告を市長に行いました。

#### ② 登山イベントの開催（予定）報告

・2月19日（土）：親子ハイキング 天候不良のため中止 参加申込者：5組

・3月15日（日）：筆捨山とその周辺の山々の登山

参加者10名（男性7人、女性3人、同行スタッフ4人、  
地元協力1人）

・4月24日（金）：読図講座 10名予定 関支所

・5月10日（日）：高畑山周回コース登山

・6月19日（金）～21日（日）：第67回東海高校総体開催

来年度も継続し登山道調査・安全対策行うが、活動の中心はイベント等を開催し  
自然環境の魅力情報発信への活動となる。

#### ③ 登山道アクセス道路補修について

・2月20日（木）仙ヶ岳登山口アクセス道路の補修作業を行いました。

参加者：12人 砕石量：20.61ト

引き続き来年度も継続して補修作業を実施していく予定です。

路肩の補修については業者と協議する。

#### ④ その他 報告・連絡等

○石水溪観光協会から

・みつまたウォーキングを予定とおり開催します。

開催日：3月19日、21日、22日、29日

○山岳スキー部から

○地域社会振興会から

○森林林業グループから

○消防署から

○観光交流グループから

- ・ 令和2年度から三重県山岳遭難防止対策連絡会議に参加する。

事務局：三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局 スポーツ推進課

参加団体：三重県をはじめ 11 団体

参加市町：いなべ市・菰野町・鈴鹿市・亀山市・松坂市・大台町

主な活動：県内での遭難等の事故を未然に防ぐため安全啓発活動を行う。

※情報収集と他団体の連携により、他市の参考事例も取り入れて今後の取組に生かすため参加することとする。なお費用負担なし、事務局は県となる。会長はスポーツ推進課長が担当し、参加する市は委員として加わる。また、年1回開催される「夏山フェスタ」では、同協議会と山登り地図をスマートフォン用アプリで提供する「ヤマップ」とのつながりもあるため、「ヤマップ」が「山と街を巡る新しい旅の形」を提案する新メディア「環（たまき）」プロジェクトの対象となるような取組も期待できる。

⑤ 次回日程について

日 時：令和2年 4月 20日 13：30～

場 所：亀山市文化会館 東会議室

## 第14回「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワーク意見交換会 議事録

日時：令和2年7月31日（金）13：30～

場所：亀山市文化会館東会議室

- 出席者 石水溪観光協会 松本会長  
鈴鹿高校山岳スキー部 戸田（欠）  
亀山市地域社会振興会 野間・大田・青木  
亀山市消防本部警防課 水野（欠）  
亀山市産業建設部産業振興課 葛西  
亀山市生活文化部地域観光課 木田・萩

前回、3月11日に第13回の意見交換会開催後、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の一環として意見交換会の開催を延期してまいりました。今後のコロナウイルスの感染拡大状況次第ではございますが、感染防止対策を行いながら、「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワーク意見交換会を順次開催してまいりますのでよろしくお願ひします。

### ○意見交換事項

- ① 令和2年度亀山7座活用プランの数値目標および実施計画の評価について  
今年度の活動内容と目標を設定しました。
- トイレの整備について  
現在のところ同一場所に建て直すことは法的に困難な状況にあるため、県にも相談をして検討する。
  - 民間企業との連携について  
かぶとの森テラスさんよりトレッキングイベント開催に向け協力依頼がありました。ネットワークとして開催協力を行い、これをきっかけにエコツーリズムへの取組みの足掛かりにしたい。
  - 尾崎隆氏の偉業発信について  
植村直己冒険館より、第1回植村直樹賞受賞者記念のメダル等を兵庫県の植村直己冒険館で保管するが、親族等の同意があれば亀山市で保管できないか？とお話をいただき、親族に確認をしたところ亀山市での保管に同意をいただいたため、現在、歴史博物館で手続を行っているところである。
  - 登山道の整備について  
新規ルートの開発も含め、前年度同様に随時進めていく
- ② 三重県山岳遭難防止対策協議会へ出席について  
開催日：7月22日（水）10：00より  
場所：三重県総合庁舎 津庁舎  
出席者：木田課長 萩 松永

③ 令和2年度のイベント報告について

1. 第13回の意見交換会で報告内容について

4月24日 読図講座

コロナウイルス感染拡大防止のため延期で、6/14 14名参加で開催済。

5月10日 高畑山周回コース登山

コロナウイルス感染拡大防止のため延期で、6/28(予備日7/5)開催予定したが天候不良のため中止。

6月19日～21日 第67回東海高校総体開催

コロナウイルス感染拡大防止のため今年度開催は中止。来年度同コースで開催予定。

2. その他の開催したイベント

5月31日(日) 仙ヶ岳トレイル 5名参加申込みあり 天候不良のため中止

7月15日(水) 錫杖ヶ岳トレイル 6名参加

7月26日(日) 錫杖ヶ岳トレイル 天候不良のため延期で、8/2開催予定。

11人参加

※8月2日のイベント取組みについて

登山イベントを山登りだけで終わらせるのではなく、地域振興へとつながるイベント開催にしたい。その後、この取組みがエコーツーリズムへと発展していけばと考える。今回その取組みに向けた第1歩として、道の駅「関宿」(株式会社安全)様のご協力をいただき、手作りの券ではあるが、登山イベント参加記念特別割引券の発行に至った。小規模イベントではあるが、山の観光から街の観光へ誘導し、少しでも地域振興へとつながる取組みを進めたい。

3. 今後のイベント開催予定

8月23日(日) ～安全な山歩きを楽しむために～講座開催予定

8/1号の「広報かめやま」に参加募集記事掲載

場所：石水溪屋外研修施設

定員：20名(先着順)

講師：県警本部 山岡氏 「遭難事故の発生状況について」

登山専門指導員 萩氏 「安全な山登りを行うために」

その他：尾崎隆氏遺品展示予定

9月26日(土) 地図を持って高畑山へ

9/1号の広報かめやまに参加募集記事掲載

定員：10人

10月3日(土) 加太の森テラスキャンプ場主催で、関町周辺の山々を利用したトレッキングイベント開催予定で応援依頼ありました。現在のところ詳細は不明です。

木田課長 萩 松永が応援予定です。

10月(日は未定) 最高峰! 仙ヶ岳へ

鬼ヶ牙〜白杵ヶ岳トレイル

11月(日は未定) ブナの森を歩く野登山 ※10.11月はともに仮称で予定  
会長より→野登山住職に歴史的な説明等、ご協力をいただけないか打診してみる。

※8月23日(日)の講習会には、準備物等の借用と会場設営を午前中に予定  
していますのでご協力をお願いします。

④ 亀山7座トレイルマップの作成

登山者から多くのご意見を寄せられていましたトレイルマップを3,000部作成  
しました。7座を結ぶトレイルルートの開発が本来の目的であり、7つの山を結  
ぶルートを示しました。当ルートマップは実際に現地をすべて調査し、GPSログ  
を反映させている。新規ルートも開発し野登山から錫杖ヶ岳まで、東海自然歩道  
を介することなく、ほぼトレイルでつなげるようになった。

⑤ その他 報告・連絡等

○石水溪観光協会から

会長より

新型コロナウイルスが感染拡大しているが、状況に応じ主催者としてイベ  
ント等の中止も想定してほしい。現状、感染拡大防止対策をしっかりと取っ  
ていただき取組みを継続してほしい。

○山岳スキー部から

○地域社会振興会から

石水溪キャンプ教室について

コロナ対策感染拡大防止対策で、例年の半分の人数で実施する

石水溪まつりについて

今年度は中止とする。周知はキャンプ教室終了後とする。

○森林林業グループから

秋ごろから「鈴鹿川等源流の森づくり協議会」のイベント開催予定。亀山7  
座と連携できる行事開催があれば随時協議を行う。

○消防署から

○観光交流グループから

⑥ 次回日程について

日 時：令和2年 9月 10日 13時30分～

場 所：亀山市文化会館東会議室

## 第15回「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワーク意見交換会 議事録

日時：令和2年9月10日（木）13：30～

場所：亀山市文化会館東会議室

- 出席者 石水溪観光協会 松本会長  
鈴鹿高校山岳スキー部 戸田（欠）  
亀山市地域社会振興会 野間・大田・青木（欠）  
亀山市消防本部警防課 水野（欠）  
亀山市産業建設部産業振興課 葛西（欠）  
亀山市生活文化部地域観光課 木田・萩

### 意見交換会事項

#### ① 林野庁への要望について

入山及び枯木の伐採、案内用看板設置等、登山者の安全確保を重点に置いた取組について、ご理解・ご協力をいただきたい旨の要望を市長より林野庁へ提出した。内容の確認については、9/10に三重森林管理署と確認。回答は9/28の予定。

#### ② 各イベントの開催状況について

1. 8/23 登山講習会開催

2. 9/26 高畑山登山イベント 10名参加予定

3. 10/10 キャンプ&トレッキング亀山 主催：かぶとの森テラス

当キャンプ場では、「アウトドアで遊んで、アウトドアで泊まる」をローカルフィットネスとして、ハイキング・ロードバイク（自転車）等の各種イベント開催を行い全国から注目される施設である。今回のイベント開催にあたり共催の依頼があったため承諾した。今回は主に登山安全面での応援となるが、共催を行う事により、「亀山7座トレイル」登山イベントをエコ・ツーリズムへの取組につなげたい。なお、地域振興会には一緒に参加していただき、同様の取組を自主事業で開催できるようにしてほしい。

4. 10/18 鬼ヶ牙・臼杵ヶ岳周回登山 予定

5. 11/8 ブナの森を歩く野登山 予定

前回の会議の際に、市民の方に古くから「ののぼりさん」と呼ばれ親しまれてきた野登山の歴史や自然について、触れていただけるような登山イベントにした旨を伝えたと、松本会長のご厚意により次の方にご協力いただけることとなった。

野登寺に歴史や現状・・・野登山住職

道山 磨輝 様

ブナの森について・・・野登地区まちづくり協議会

川合 照道 様

## 6. 仙ヶ岳登山 予定

### ③ 登山道の整備について

一昨年度より、ボランティア作業で実施している仙ヶ岳アクセス道路の補修を今年度も実施し、作業箇所は昨年度終了箇所より引き続き行う事とする。実施日については今後調整する。

### ④ その他 報告・連絡等

○石水溪観光協会から

松本会長より・・・10/18の登山イベント時に野登寺住職へ11/8の登山の件で挨拶に同席してほしい。

○山岳スキー部から

○地域社会振興会から

今年度はコロナの影響もあり、県内外から石水溪へ遊びに来る方が今までにない人出であったため、警察により規制をかけた。来年は道路管理者で警備員等を配置し対応を考えていただきたい。

○森林林業グループから

○消防署から

○観光交流グループから

9/17に亀山警察署員3人と萩・松永により、鈴鹿山系の御所平と周辺へ現地確認と危険箇所確認のため登山予定。

### ⑤ 次回日程について

11月下旬に開催予定 日程調整は後日行う。

## 第16回「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワーク意見交換会 議事録

日時：令和3年1月13日（水）13：30～

場所：亀山市文化会館東会議室

- 出席者 石水溪観光協会 松本会長
- 鈴鹿高校山岳スキー部 萩（兼任）
- 亀山市地域社会振興会 前田・青木
- 亀山市消防本部警防課 水野
- 亀山市産業建設部産業振興課 葛西（欠席）
- 亀山市生活文化部地域観光課 木田・萩

あいさつ

### ○松本会長より

年末より全国で新型コロナウイルスの感染が拡大し、亀山市でも感染者が出ています。また、愛知県や岐阜県では緊急事態宣言で、三重県でも独自の警戒宣言も発出されるようです。このような状況の中で、亀山7座トレイルの活動は屋外が主な活動の場となりますが、感染予防対策などしっかり行って活動を行ってほしい。今年は大変な1年になると思われしますので、1年間活動をよろしく願います。なお、会議やイベント開催にあたり状況によっては延期もしくは中止という判断も願います。

### ○木田課長より

会長より話がありましたが、新型コロナウイルスの感染が拡大しているため、市主催もしくは関係団体主催の各イベントが昨年同様に中止になる可能性もあります。しかしながら亀山7座トレイル登山道活用ネットワークでは、エコツーリズムを採り入れ自然を活かした各種イベントの開催を20回の目標に活動していきたいと考える。そのためにも皆様のご協力をよろしく願います。また来年度予算については、東海高校総体や登山道アクセス道路の補修費（工事）を盛り込んだ予算となる見込みです。

### 意見交換会事項

#### ① 登山イベント開催状況について

昨年4月～12月までの登山イベント開催状況の説明を行う。

延べ13回を計画し、実施10回 中止3回した。

イベントでは、地域振興へつながる取り組みを行った。

#### ② 今後のイベント開催について

2月から4月まで予定するイベントを確認した。

#### ③ 登山道整備について

2月6日（土）に実施予定の、仙ヶ岳登山道アクセス道路補修作業について、作業内容や人数の確認を行う。

#### ④ 講習会について

登山人気が高まる一方、市域の山でも遭難事故や救助要請が増加傾向にある。春の登山シーズンを迎える前に、山岳遭難について亀山市消防警防課消防救助 G 水野 GL を講師に 2 月 26 日（金）に講習会を開催します。

※会場確認や準備物、コロナ対策など確認した。

⑤ 登山道の清掃活動について

坂下地区内で登山道の一部となる国道 1 号線坂下橋下の飲料缶・ペットボトルなどの不法投棄のごみ清掃活動を実施したい。

該当する箇所は、高畑山からの周回コースの一部になるため、最近では登山者が増加傾向である。

⑥ 高校総体開催について

昨年コロナウイルス感染拡大防止の面から中止となった東海高校総体が、今年 6 月 18.19.20 日に亀山 7 座の三子山及び高畑山で開催予定です。開催にあたり亀山市は共催で開会式会場など支援する。

⑦ その他 報告・連絡等

○石水溪観光協会から

松本会長より

・三重国体の賞状を作成するにあたり、伊勢の大豊和紙工業の協力で、賞状用紙を亀山市のミツマタを原料で作成してもらうため、12 月 14 日に関係者により作業を行った。

・4 月 11 日のミツマタ群生地に登山イベントにおいては、野登寺鶏足山もコースに入れてほしい。4 月 7・8 日に「ののぼりさん五穀祭」を予定し、境内の清掃も行うのでぜひ寄ってほしい。

○山岳スキー部から

○地域社会振興会から

・販売物品について、3 年度には亀山 7 座オリジナル T シャツの販売を行う。

東海高校総体時の販売はどうか？→全国大会規模になればブース販売も可能と思われるが、東海地区の大会なので困難である。

○森林林業グループから

○消防署から

昨年は 3 件の救助要請があり、そのうち 2 件が秋から年末にかけてありました。

○観光交流グループから

⑧ 次回日程について

日 時：令和 3 年 3 月 中頃

場 所：亀山市文化会館会議室

## 第17回「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワーク意見交換会 議事録

日時：令和3年3月15日（月）13：30～

場所：亀山市文化会館東会議室

- 出席者 石水溪観光協会 松本会長  
鈴鹿高校山岳スキー部 萩  
亀山市地域社会振興会 野間・青木  
亀山市消防本部警防課 水野  
亀山市産業建設部産業振興課 葛西  
亀山市生活文化部地域観光課 木田・松永

### 意見交換会事項

#### ① 令和2年度 活動総括について

会長より

今年度は、コロナ渦の中で何かと活動が制限されるなか、1年間様々な活動を、特に現地調査・整備では精力的に取り組んできただきありがとうございました。来年度においても会員もしくはイベント等参加者の安全を最優先に引き続き活動を継続して取り組んでほしい。

地域観光課長より

1年間の活動ありがとうございました。今年度においては、いろいろな活動を模索しながらの1年であったが、亀山7座トレイルの知名度向上や亀山7座の活動が地域振興につながる足掛かりにつながった1年であった。来年度も「亀山7座トレイル」は市の主要事業の位置づけとなり、昨年からのコロナ禍ではありますが、趣向を凝らしたイベント開催20回を目標に引き続き活動をお願いします。

令和2年度の活動報告について

令和3年3月3日付けで、市長へ令和2年度の活動報告を行いました。

#### ② 登山イベントについて

先日開催した登山講習会では、消防本部警防課水野さんに講師を務めていただきありがとうございました。

##### ●開催状況と今後の予定

- 3/20 安楽古道と天空の森ウォーキング
- 4/20 野登山とミツマタ群生地
- 5/8 新緑の御所平を歩く（予備日15日）
- 5/26.30 高校総体開催記念トレイル

未定 四方草山登山

※ミツマタ関係のイベントでは、今回初めて亀山市観光協会のHPに募集案内を掲載した。両日で市外からの参加者は、21人となりました。

③ 東海高等学校総合体育大会について

6月18日～20日に、高畑山・三子山を会場に山岳競技が開催される。

亀山市は共催で大会に協力し、市長・議長の挨拶をいただくほか、会場や選手の輸送・記念品などの協力を行う。

④ その他 報告・連絡等

○石水溪観光協会から

・今年、天空の森は解放しない予定でしたが、3月13・14日と20・21日を開放することになりました。

・4月11日のイベント開催に向けて、野登寺の清掃の協力をお願いしたい。  
2名参加

○鈴鹿高校山岳スキー部から

○地域社会振興会から

○森林林業グループから

・来年度の鈴鹿川等源流の森づくり協議会の活動内容については、5月ごろに活動内容が決定するため決まり次第報告します。

・東海自然歩道の整備について、市ではパトロールを行い崩壊箇所など状況を県に報告するが、修繕については県の判断となるため理解をお願いしたい。

○消防署から

○観光交流グループから

⑤ 次回日程について

4月以降の体制が整い次第日程調整し開催する。